

栃身連

第141号

発行所

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会
宇都宮市若草1丁目10番6号
とちぎ福祉プラザ2階

発行人 麦倉仁巳
TEL 028-624-8408
FAX 028-624-8418

新年度を迎えて

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会

会長 麦倉仁巳

今年も年明け早々臘梅が咲き始め、続いて梅の花が、そして今、桜前線は駆け足で北上し、コロナ禍の中にあつても春夏秋冬の移ろいを私たちに教えてくれています。

昨年来私たちは、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、各種事業やイベント等が中止や延期を余儀なくされました。

新年度もコロナの感染状況等により事業の開催が見通せない状況が想定されますが新型コロナウイルスワクチンの接種が順調に進み自粛生活が緩和されんことを願うばかりです。

このような中にあつても新年度から栃木県においては、住み慣れた地域においてお互いに支え合いながら安心して暮らせるまちづくり「第4期の地域福祉支援計画」等がスタートします。

また、3・11東日本大震災10年目

や近年の大型台風、さらに新型コロナウイルスが加わり、災害時における障害特性に応じた要支援者個別計画の策定や見直しが必要であり、各市町において私たちも当事者として意見具申していく必要があります。

さらに、来年は、全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が開催されます。カウントダウンモニュメントも点灯され、これを機に障害者スポーツを通して障害者への理解が促進されるよう期待するところです。

会員の皆さんにおかれましてはコロナ禍にあつて自粛生活を余儀なくされていることと思いますが、今は、健康に留意され、新型コロナウイルスが沈静化したのちの新たな生活設計に思いを馳せていただきます。

なお、令和2年度第2回の理事会及び評議員会は、例年3月に開催しておりましたが、コロナ禍のため、書面審議に代えさせていただきます。

令和3年度の事業計画案及び予算案につきましては、理事及び評議員の過半数をもって承認いただきましたことをご報告いたします。

令和3年度 会議・関係行事等年間予定表

3 ／ 下旬	3 ／ 中旬	2 ／ 上旬	1 ／ 中旬	12 ／ 2 (木)	11 ／ 5 (金)	10 ／ 23 (土) 5 25 (月)	9 ／ 26 (日)	8 ／ 23 (月)	7 ／ 2 (金)	6 ／ 28 (月)	5 ／ 21 (金)	5 ／ 12 (水)	4 ／ 17 (土)
栃身連評議員会 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃身連理事会 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃身連女性部役員会 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃身連団体長会議 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃木県身体障害者福祉のつどい 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃木県障害者文化祭 〈とちぎ福祉プラザ〉	全国障害者スポーツ大会 〈三重県〉	栃木県障害者スポーツ大会 〈栃木県総合運動公園〉	栃木県民福祉のつどい 〈宇都宮市文化会館〉	栃身連研修会 〈とちぎ福祉プラザ〉	日本身体障害者福祉大会／オンライン開催 〈日身連〉	栃身連評議員会 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃身連理事会 〈とちぎ福祉プラザ〉	栃身連監事会 〈とちぎ福祉プラザ〉

※変更、延期、中止等になる場合は随時お知らせします。
※女性部の行事については3面を参照ください。

地域福祉会だより

上三川町身体障害者福祉会

会長 大島 望

上三川町の福祉会は、昭和51年4月に設立され、今年で45年目を迎えることが出来ました。これは、これまで上三川町社会福祉協議会職員の皆様、及び地域の方々のサポートをいただき、今日まで活動を続けてこられたことによるものと、感謝しています。

当福祉会は、平成20年から自主運営になりました。私はその後、ボランティアとして携わるなかで会員になりました。障害当事者ではありませんが、当事者の立場になって現実を受け止め活動してきました。令和2年4月、前会長が健康上の理由で退任するにあたり、「後継の会長を引き受けて欲しい」と請われ、就任することになった次第です。

当福祉会は、視覚障害者の会である「アイの会」の皆さんと一緒に活動しています。「アイの会」は女性の会員が多く、和気あいあい明るく活発なグループです。令和2年度はコロナ禍で例年のように活動ができませんでしたがこれまでは次のような活動を実施していました。

秋の日帰り研修では、ボランティアの援助を受けながら、賑やかにおしゃべりタイムを楽しみ、大好評です。バスを降りる際、笑顔で「来年も参加したい」のひと言に、こちらが励まされます。上三川町社会福祉協議会主催のふれあい健康ふくしまつりでは、点字のコーナーを設置し、来訪者に体験してもらっています。幼児や小学生に関心を持ってもらえることがうれしいです。春の演芸大会では、カラオケで大いに盛り上がりです。上三川町主催の高齢者・身障者スポーツ大会にもたくさんの方が積極的に参加し、楽しく交流し、健康にも役立てています。

昨年開催された栃身連研修会では、ウェブ会議システム「Zoom（ズーム）」について学びました。直接対面して活動することが難しいコロナ禍では必要なツールであり、デジタル化への一歩であると痛感しました。

障害を持つ者、持たない者がお互いを尊重し、誰もが安心して暮らせる「共生社会」の認識を広めていくために、当福祉会の活動が一助になるよう努めていきたいと思っています。

福祉会のご存知ない方々には是非ご入会いただき交流を深めてほしいと願います。当福祉会の事務局は庶務担当者が担ってくださいますのでお問い合わせください。

一問い合わせ先

上三川町身体障害者福祉会
庶務担当/大島淑江
(TEL/FAX) 0285-56-7925



令和2年度第2回 日身連定時評議員会WEB開催

社会福祉法人日本身体障害者団体連合会（日身連）では、新型コロナウイルス感染症予防の観点から、令和3年3月30日、オンラインでの評議員会を開催、評議員65名の内、45名が出席、当連合会からは評議員である麦倉会長が会議に臨みました。

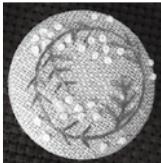
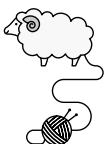
今年の日本身体障害者福祉大会がオンラインでの開催となることや表彰者等の報告がなされた後、3年度の事業計画案及び収支予算案等が承認されました。



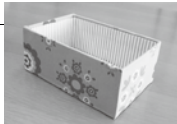
栃身連女性部

令和2年度の女性部役員会は、コロナ禍のため会議を開催せず、書面評決といたしました。2年度は感染症予防に努め下記のとおり実施、3年度も同様に、状況を注視しながら対応、実施してまいります。

● 令和2年度活動報告（開催場所：とちぎ福祉プラザ）

日 程		内 容	
7月	6日(月)	多肉植物のコケ玉に色とりどりの毛糸を巻きつけて作りました。	  
毛糸のコケ玉教室			
8月	3日(月)	2種のミモザ模様の刺繍をくるみボタン型にはめこんでブローチを作りました。	  
刺繍のブローチ教室			
9月	14日(月)	ボトルの中に熱帯魚シールやドライリーフ等をアレンジして作りました。	  
アクアハーバリウム教室			
10月	26日(月)	羊毛に水を加えて手でこすってフェルト化し、スマホケースを作りました。	   
羊毛フェルト教室			
12月	21日(月)	お正月用の小物を飾り付けて、多肉植物の寄せ植えを作りました。	 
多肉植物の寄せ植え教室			

● 令和3年度活動計画（開催場所：とちぎ福祉プラザ）

日 程		内 容	
4 月	2 4 日(土)	心と身体を健やかに保ち、生活の中で活用できる知識を学びましょう。アロマスプレー作りの体験もあります。	
アロマ(香り)の教室			
5 月	2 2 日(土)	それぞれのオリジナルイニシャル刺繍を作ります。	
イニシャル刺繍教室			
6 月	1 9 日(土)		厚紙を組み立てた箱に布を貼り付けて作ります。
カルトナージュボックス教室			
1 1 月	未定	折り紙で祝鶴や箸袋等を作ります。	
折り紙教室			
1 2 月	未定		ボックスの中に生花をアレンジします。
お正月用フラワーボックス教室			

※掲載写真はイメージになります。

詳細はお問い合わせください

日程や内容などが変更・中止になることもありますので、当会ホームページにてご確認をお願いします。
女性部主催の行事ですが人数に余裕がある場合は男性の参加もお受けします。



●●● 問合せ・申込先 ●●●

一般財団法人
栃木県身体障害者福祉会連合会

〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6

とちぎ福祉プラザ内

(TEL)028-624-8408 (FAX)028-624-8418

E-mail:toti-sin@juno.ocn.ne.jp

〈休業日：日曜日・月曜日・祝祭日〉

シトラスリボンプロジェクト

コロナ禍で生まれた差別、偏見を耳にした愛媛県の有志がつくったプロジェクトです。このプロジェクトは、愛媛特産の柑橘類にちなみ、シトラス色のリボンを身につけて、「ただいま」「おかえり」の気持ちを表す活動を広めています。栃木県においても3人の有志が「INとちぎ」を立ち上げ、県内に広がっているところです。

3つの輪は「地域」「家庭」「職場（学校）」を意味しています。「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちなら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる被害も防ぐことができます。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された“その後”に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると考えます。感染が確認された方々、私たちの暮らしを守り、支えてくれる方々（医療従事者・「エッセンシャルワーカー」の皆さまなど）が、それぞれの暮らしの場で「ただいま」「おかえり」と言いあえるまちでありますように。



シトラスリボンプロジェクト
fromエヒメ
ホームページより引用

<https://citrus-ribbon.com/>

JRジパング倶楽部特別会員

身体障害者手帳では割引とならないJRの特急券などが、2～3割引となるミドルからシニアの方を対象とした購入制度です。

加入資格	身体障害者手帳をお持ちの方 男性60歳以上、女性55歳以上
年会費	1,400円
新規申込	入会申込書と身体障害者手帳のコピーは郵送、年会費は銀行振込でお願いしています。詳細はお問い合わせください。
更新申込	お手続きは年会費のお振込のみで完了です。

※お問合せ・お申込みは当団体までお願いいたします。

お問合せ・申込先

一般財団法人 栃木県身体障害者福祉会連合会
〒320-8508 宇都宮市若草1-10-6
(TEL) 028-624-8408 (FAX) 028-624-8418
メールアドレス: toti-sin@juno.ocn.ne.jp

受診・ワクチン相談センター

新型コロナウイルス感染症に関するコールセンターである「受診・相談センター」において、ワクチン接種に関する専門的相談等も受け付けることになり、名称が「受診・ワクチン相談センター」と変更になりました。

電話番号: 0570-052-092

相談内容	対応時間
新型コロナウイルスワクチン接種に関する専門的な相談(ワクチン接種後の副反応など)	9時00分～21時00分 (土日、祝日を含む)
新型コロナウイルス感染症に関する相談、感染の予防に関する相談	24時間 (土日、祝日を含む)
発熱などの症状があり、かかりつけ医や最寄りの医療機関に連絡できないときに受診できる医療機関を知りたいとき	24時間 (土日、祝日を含む)

聴覚等に障害のある方で、電話でのご相談が難しい方は、FAX相談票に相談内容を記載の上、下記の番号までFAXを送信してください。

FAX: 028-623-3052 平日午前8時30分～午後8時00分

FAX: 028-623-2527 平日午後8時00分～午前8時30分
及び休日

※相談票は栃木県ホームページでご確認ください。

⑤ 栃木県感染症対策課

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局
(TEL) 028-623-2826 (FAX) 028-623-3920

令和3年「国民の祝日」変更

東京オリンピック・パラリンピックの開催延期に伴い、祝日を移動させる法律が公布され、令和3年の国民の祝日が次のとおり変更となりました。

- 海の日 7月19日(月) → 7月22日(木)
 - スポーツの日 10月11日(月) → 7月23日(金)
 - 山の日 8月11日(水) → 8月8日(日)
- ※振替休日 8月9日(月)

当会にて配布させていただきました年間カレンダーをお持ちの賛助会員の皆様にはお手数をおかけしますがご自身で修正をお願いいたします。

この機関紙は

赤い羽根共同募金配分金
により発行しています

